

令和7年度川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム運営業務委託
に係る企画提案書評価委員会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 「令和7年度川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム運営業務委託」に係る企画提案書の特定を行うため、令和7年度川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム運営業務委託に係る企画提案書評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 提出された企画提案書を評価し、1社を特定すること。
- (2) その他企画提案書の評価に関すること。

(評価方法)

第3条 第2条第1号に定める企画提案書の評価は、別紙「評価方法について」によるものとする。

(組織)

第4条 委員会の委員は、別表に掲げる者をもって組織する。

(委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、脱炭素戦略推進室長をもって充てる。
- 3 副委員長は、脱炭素戦略推進室担当課長をもって充てる。
- 4 委員長は委員会を代表し、会務を総理する。
- 5 委員長が欠席の場合は、副委員長が会務を総理する。

(会議)

第6条 委員会は、必要に応じて委員長が召集する。

- 2 委員会は、委員長、副委員長及び委員の定数の過半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 委員は、会議に出席できないときは、指名する者を代理で会議に出席させることができる。
- 4 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(事務局)

第7条 委員会の事務局は、環境局脱炭素戦略推進室に置く。

(期間)

第8条 委員会の設置期間は、受託業者選定の日までとする。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附則

この要綱は、令和7年4月14日から施行する。

別表

役 職	所 属
委 員 長	環境局脱炭素戦略推進室長
副 委 員 長	環境局脱炭素戦略推進室担当課長
委 員	環境局総務部企画課長
委 員	経済労働局経営支援部経営支援課長
委 員	経済労働局イノベーション推進部担当課長

評価方法について

1 評価方法

次に定める評価項目について、企画提案書の書類審査により評価を行う。

(1) 評価項目

- ① 目的等の理解度
- ② 全体会運営支援
- ③ 幹事会運営支援
- ④ 金融機関向け支援ツールの作成
- ⑤ サプライチェーンの実態調査
- ⑥ 計画書作成支援
- ⑦ 川崎国際環境技術展におけるセミナーの開催
- ⑧ 中小企業の脱炭素化支援策等の検討
- ⑨ 企画力
- ⑩ 実現性
- ⑪ 専門的知識
- ⑫ 人員配置
- ⑬ 提案内容と見積額の整合性

(2) 評価の着眼点及び配点

評価の着眼点については、「企画提案評価シート」（様式1）に記載のとおり。

評価項目ごとに5点満点とし、絶対評価による客観的採点を行う。

（優秀：5点、良好：4点、普通：3点、やや劣る：2点、劣る：1点）

採点結果のうち、評価項目②から⑥、⑧及び⑩は2倍にして計算する。

2 順位の決定方法

事務局は、出席委員の「企画提案評価シート」（様式1）を集計し、合計点を評価委員会に示し、評価委員会が順位を決定する。

基準点を満点の6割とし、基準点以上の提案者のうち、合計点が最も高い企画提案を行った事業者を受託予定者として選定する。

なお、合計点が最も高い企画提案が複数あった場合には、評価項目②から⑥、⑧及び⑩の合計点が最も高い事業者を選定する。

上記により選定が難しい場合は、委員の協議により順位を決定する。

企画提案評価シート

件名	令和7年度川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム運営業務委託	
評価日	令和 年 月 日()	
評価者	<所属>	<氏名>

評価区分	評価項目	評価の着眼点	配点	評価の目安					係数	評価点
				優秀	良好	普通	やや劣る	劣る		
企画提案	①目的等の理解度	本業務の目的を理解し、本市の方向性と合致した提案であるか。	5	5	4	3	2	1		
	②全体会運営支援	全体会を適切に運営するための具体的な提案がなされているか。職員等が脱炭素経営に関する知識を能動的に習得するための具体的かつ魅力的なセミナー内容の提案が示されているか。	10	5	4	3	2	1	×2	
	③幹事会運営支援	主体的な議論を展開させるための具体的かつ魅力的な提案が示されているか。	10	5	4	3	2	1	×2	
	④金融機関向け支援ツールの作成	中小企業の脱炭素化支援に寄与するものになっているか。また、金融機関にとって中小企業の支援に活用しやすい内容となっているか。金融機関や事業者が内容を理解しやすいデザイン構成案となっているか。	10	5	4	3	2	1	×2	
	⑤サプライチェーンの実態調査	サプライチェーンの実態把握のための適切なヒアリング先企業とヒアリング内容、手法となっているか。	10	5	4	3	2	1	×2	
	⑥計画書作成支援	中小規模事業者用脱炭素化取組計画書の作成支援業務が遂行できる実施体制となっているか。	10	5	4	3	2	1	×2	
	⑦川崎国際環境技術展におけるセミナーの開催	中小企業を支援する支援機関の職員等が脱炭素経営に関する知識を習得するための具体的かつ魅力的なセミナー内容の提案が示されているか。	5	5	4	3	2	1		
	⑧中小企業の脱炭素化支援策等の検討	中小企業を取り巻く環境の変化が適切に捉えられているか。また、それを踏まえて中小企業の脱炭素経営支援策等が適切にイメージされているか。	10	5	4	3	2	1	×2	
	⑨企画力	本業務の目的達成に向けた、創意工夫を凝らした具体的かつ魅力的な提案が示されているか。	5	5	4	3	2	1		
	⑩実現性	適切なスケジュールに基づく実現可能な提案となっているか。	5	5	4	3	2	1		
実施体制等	⑪専門的知識	本業務の遂行にあたり必要である、専門的な知識・能力・ネットワーク等を有しているか。	10	5	4	3	2	1	×2	
	⑫人員配置	安定かつ確実に業務を遂行できる人員配置となっているか。	5	5	4	3	2	1		
見積	⑬提案内容で見積額の整合性	提案した実施内容や体制等に対して、適切な経費が見積もられているか。	5	5	4	3	2	1		
配点合計			100						合計	